

佐伯 香園 押絵作品展

2026年 1月2日(金) ~ 1月31日(土) 最終日は15:00まで



※押絵とは江戸時代から継承された伝統工芸です。厚紙で型となるバーツを一つ一つ切り取り、布で綿を包み込みながら組み立てて作り上げていきます。初期の押絵は題材は風景、花鳥が多く、その後人物も多く作られるようになります。

この度、清月記さまのご厚意により、「押絵」の作品を展示させていただくことになりました。

ここ仙台で、高橋凌園先生の素晴らしい押絵の作品を目にしたときから、繊細で細やかな押絵の世界に魅了され、その後、ご指導いただきながら、心をこめて数々の作品を仕上げてまいりました。

羽子板の「藤娘」の藤の花びらも、一枚一枚布を染めるところから作り上げております。根気のいる作業ではありますが、楽しみながら作品を作り続けたいと思っております。お時間がありましたら、ご覧になっていただければ幸いです。

佐伯 香園

◆ 作者在廊予定日 ◆

1月2日(金)、18日(日)、31日(土)

※いずれも 13:00~16:00



LIFESTYLE CONCIERGE.
ライフスタイル・コンシェルジュ

仙台市青葉区一番町 3-1 1-8-2 F

0120-417-541

・ 営業時間 10:00 ~ 17:00

・ 定休日 月曜日